

## 子供たちの豊かな学び・育ちを保障するために必要な教員処遇改善

### ・教育投資を求める緊急集会開かれる

令和5年5月17日（水）午後5時から6時まで、衆議院第1議員会館国際会議室において、「子供たちの豊かな学び・育ちを保障するために必要な教員処遇改善・教育投資を求める」緊急集会が開かれた。会場には、18の教育関係団体と3つの協力団体の代表者、国会議員、文科省財務課長等約100人が参加した。全連退からは3名が参加した。

緊急集会事務局より「教員不足が表面化する5月に、政府や国としての取組を、社会をあげて応援する機運を高め共有するとともに、骨太方針、予算編成にむけて、政府、与野党等に対し教員処遇改善と学校を支える人材配置の拡充、それらに必要な教育投資の拡充など、子供たちのための質の高い公教育を実現していく」との緊急集会の趣旨説明があった。

続いて全日本中学校長会平井邦明会長が参加団体を代表して緊急声明を公表した（内容は後述）。その後、自由民主党中村裕之、公明党佐々木さやか、立憲民主党菊田真紀子、日本維新の会堀場さち子の各党代表議員が意見を発表した。また、永岡桂子文部科学大臣のメッセージが代読された。次に村尾 崇文部科学省初等中等教育局財務課長から、教員処遇改善・教育投資に関わる取組についての説明があった。最後に、参加団体の代表者による30秒程度のリレーメッセージが行われ、閉会となった。

### 公教育を持続可能にもっと幸せに！

#### —— 子供たちの豊かな学び・育ちを保障するために必要な 教員処遇改善・教育投資を求める緊急声明 ——

子供たちが健やかに成長することは、大人たち全員の願いです。また、子供たちが日本中どこで生まれ、どのような家庭環境で育っていようとも、全ての子供が質のよい学校教育を受けられるようにすることは、大人たちと国の責任です。

日本の学校と教員は、朝早くから夜遅くまで、土日や放課後も、多様な子供たちの課題やニーズに寄り添っています。子供たちの幸せのために、という学校の先生方の思いや願いがその頑張りの源であることを、私たちはよく知っています。

その一方で、日本の学校の先生方は、先進国でもっとも長時間の勤務となっていることもわかっています。

令和4（2022）年度に実施された文科省調査でも改めて明らかになったように、国の基準を上回る長時間勤務の教員もまだ多く、十分な休憩も取れず働き続けています。そのことが、学校の先生たちの精神疾患による休職の増加や、教員採用試験の倍率の低下、教員不足の問題の一因になっています。

教員不足を改善しなければ、子供たちが先生たちと安心して学ぶことのできる日本の公教育は崩壊してしまうでしょう。

子供たちの豊かな学び・幸せな学校生活を保障するためには、先生たちが心身ともに健康な状態で、授業準備がしっかりとでき、自ら主体的に学び、教師としての専門性をアップデートできる時間的余裕を持って働けることが必須条件です。

だからこそ、公教育を持続可能にし、子供たちにも先生たちにも、もっと幸せな教育の現場を急ぎ実現する必要があります。

今必要なのは、将来の日本を担う子供たちを支え、育むことができる持続可能な学校運営体制をつくりあげること。そのために教育への投資が不可欠です。全ての学校の教育環境を改善し、子供たちによりよい教育を約束することが、私たち大人の責務です。

公教育を持続可能にし、もっと幸せな教育現場の実現を！

子供たちの豊かな学び・育ちを保障するために以下の4点を国に要望し、可能な限り迅速な実現を求めます。

### **1) 教職員を増やすこと**

子供たち一人一人に向き合ったきめ細やかな教育と、教職員の確保・資質向上を実現するための対応として、義務教育標準法等の改正を含めて、計画的な教職員定数の改善を中長期にわたって進めるとともに、来年度以降の予算において、これらに必要な人的措置・財政措置を、国として着実に、計画的に実施してください。

悩みを抱える生徒や不登校傾向の児童生徒への対応、校務のDX化・効率化等を通じた教員負担の軽減を図るためにも、養護教諭、学校事務職員や栄養教諭等について、複数配置の拡大及び増員をお願い申し上げます。

### **2) 教職員の処遇改善を早急に実現すること**

教職員の処遇が、その専門性に照らし合わせて、ふさわしいものとなるよう給与の水準向上など、処遇改善を、国として早急に実現してください。またより一層の業務改善を進めることにより学校における働き方改革を、国として推進してください。

### **3) 教員以外の専門人材を増員し、その専門性にふさわしい処遇を実現すること**

学校現場が抱えるさまざまな課題への対応や教員の負担軽減による教育の質の向上を図るため、スクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラーの配置促進や常勤化、スクールサポートスタッフ、ICT支援員、部活動指導員の配置促進等を、国として進めてください。

#### 4) 教育投資を抜本的に拡大すること

子供たちへの質の高い豊かな教育を実現するための教育投資は未来の日本への先行投資であり、わが国の成長のための基幹政策です。国の最重要事項であることから、上記の諸方策の実現にあたっては、既存の教育予算の削減や付け替えではなく、国として計画的・安定的な財源確保を行ってください。

日本の子供たちが幸せに育ってほしいと願ってくださる全ての大人のみなさん、どうか、子供たちのために、政府が必要な教育投資を行い、学校が一層豊かで幸せな場になることを、私たちと一緒に応援してください。